

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証結果

単位:円

実施計画No	事業名	担当課	事業概要および目的	実施内容 ①対象経費および②対象(交付対象者、対象施設等)	成果および効果	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(円)				
									国庫補助額	その他財源	交付金充当額	一般財源	
1	栗島汽船水際対策事業	保健福祉課	汽船のりばにおいて検温等を実施することで、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、島内へのウイルス流入を阻止する。	①汽船のりばにおける検温等にかかる経費 ・検温及び健康チェック委託料 ②栗島汽船	本事業の実施により、島内へのウイルス流入は一定程度阻止することができた。	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.4.1	R4.3.31	1,800,000	0	1,011,000	789,000	0
2	2 感染疑者岩船港隔離事業	保健福祉課	感染の疑いのある方に、岩船港にある宿泊施設を利用してもらうことで、感染拡大の防止および島内へのウイルス流入を阻止する。	①隔離に関する施設リース ・施設リース料(70,000円×12か月) ②岩船港宿泊施設	感染者発生に備え、隔離施設を確保しておくことにより、感染拡大防止を図った。	①-I-3. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.4.1	R4.3.31	840,000	0	0	840,000	0
3	3 ワクチン運搬補助事業	保健福祉課	島内で実施するワクチンの集団接種に従事する島外医療従事者を確保するため、船便をチャーターし、集団接種を効率よく実施する。	①集団接種に伴うチャーター便の利用料 ・利用料(300,000円×3回) ②栗島汽船	医療従事者との日程調整等をスムーズに進めることができた。	①-I-3. 医療提供体制の強化	R3.5.1	R4.3.31	900,000	0	0	900,000	0
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	6 水産品品質確保支援事業	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店を含む鮮魚等の卸先のニーズが低迷し、魚価が低迷したことから、より安全で品質の高い魚の出荷ができるよう備品を整備し、水産品の価格を向上に寄与し、漁業の経済対策とする。	①海水を滅菌する機材の導入にかかる経費 ・南東和電機製作所製 一体型海水電解装置 ②栗島浦漁業協同組合	滅菌機材の導入により荷捌所等における衛生環境の改善が図られ、漁業者支援につながった。	②-II-3. 中小・小規模事業者の経営転換や企業の事業再構築等の支援	R3.6.1	R4.3.31	950,000	0	0	950,000	0
7	PCR検査等一部負担事業	産業振興課	入島希望者が実施するPCR検査等の費用の一部負担することで、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、島内へのウイルス流入を阻止する。	①宿泊費補助 ・宿泊費補助3,000円×85人=255,000円 ・事務経費45,000円 ②期間中に入島を希望する観光客および帰省客	新型コロナウイルス感染拡大の防止で、観光客の移動が制限され、観光客の減少に繋がっていたが、宿泊助成により、栗島浦村に訪れるきっかけを作ることができた。	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.5.1	R4.3.31	300,000	0	0	300,000	0
		保健福祉課		①検査手数料 ・1名あたり5,000円×120人 ②期間中に入島を希望する観光客および帰省客	入島希望者の負担軽減を図ることで、感染拡大防止につながった。				600,000	0	0	600,000	0
8	8 温浴施設感染対策事業	産業振興課	村内にある入浴施設「おと姫の湯」に、飛沫防止パネルを設置し、自動券売機等を設置することで、利用者の感染リスクを低減する。	①感染防止に資する機器等の整備にかかる経費(交流活性化事業特別会計に繰り出し) ・自動券売機(1台) 2,300,000円 ・飛沫防止パネル 165,000円 ・自動検温器(2台)、足踏み消毒機 885,368円 ②温浴施設「おと姫の湯」	自動券売機、飛沫防止パネル、自動検温器及び足踏み消毒器を設置することで、利用者や従業員の感染リスクを低減し、コロナ禍でも営業を継続することができた。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.4.1	R4.3.31	3,350,368	0	0	3,350,368	0
9	9 感染対策備品整備事業	保健福祉課	感染対策に必要な備品を購入することで、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ。 (補記)感染者を搬送する際に航路(船舶)を利用するが、一般乗船客と隔離して車両甲板においてスパーハウスを活用して搬送する必要がある。その際、汽船職員と患者及びその家族との連絡手段として、電波状況に影響がない無線機を使用し、患者と直接接することによるリスクを回避する。	①感染対策に必要な備品の購入経費 ・無線機(3台) ・補給器温度検知システム ・足踏み消毒スタンド(2台) ②地方公共団体	濃厚接触を避ける目的から、乗客や乗組員の不安解消につながった。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.9.1	R4.3.31	431,000	0	0	431,000	0
10	10 感染対策事務備品整備事業	総合政策室	新型コロナウイルス感染症の影響によって増大した事務負担を軽減するため、事務備品の整備	①事務備品の購入経費 ・ドレスイン製 自動紙折り機MA150(1台) ②地方公共団体	地区内にお知らせを配布するため、今まで、手作業でチラシを折り込んでいた。今回、自動紙折り機の導入により、住民に配布する封入作業が大幅に業務の時短につながり、事務軽減となった。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.9.1	R4.3.31	152,900	0	0	152,900	0
11	11 在宅勤務推進事業	総合政策室	本村は離島のため、感染が疑わしい場合の検査搬送に時間を要することから、自宅待機を余儀なくされる場合が多い。そのため、タブレット端末等の機器整備を行うことで在宅勤務を推進し、感染リスクを低減させることで、行政サービスの継続を維持する。	①PC・タブレット端末等の整備費用 ・パソコン(1台)150,000円 ・officeソフト(1個)40,500円 ・タブレット(12台)1,212,000円 ②地方公共団体	感染症に感染するリスクを低減させるため、現状の事務室とは別の執務室を設け、業務を行えるようにした。また、タブレットを導入し、VPN接続することで、自宅等夜場以外の場所でも業務ができるよう構築した。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.9.1	R4.3.31	1,402,500	0	0	1,402,500	0
12	12 感染者島内隔離事業	保健福祉課	感染症患者(疑い含む)発生時に、島内において隔離できる施設を整備することで、感染の拡大を防ぐ。	①スパーハウスの整備費用 ・スパーハウス(1.8m×3.6m) ・エアコン、などの付帯整備 ・運搬料 ・簡易ベット、棚などの備品 ②地方公共団体	島内における濃厚接触を避ける目的から、村民の不安解消につながった。	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.10.1	R4.3.31	510,580	0	0	510,580	0
13	13 島内経済活性化事業	産業振興課	観光客が利用する地域クーポンを発行することで、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ村内の経済活動の活性化を図る。	①地域クーポンの発行及び運用にかかる経費 ・事務費4,500,000円 ・印刷製本費200,000円 ・手数料50,000円 ・広告費250,000円 ②栗島観光協会	観光客が栗島に訪れ、村内のお店で地域クーポンを使ってくれた。そのため、新型コロナウイルス感染症の影響で冷え込んだ村内経済を活性化させることができた。	①-III-2. 地域経済の活性化	R3.10.1	R4.3.31	5,000,000	0	0	3,524,278	1,475,722
14	14 栗島浦村持続化給付金	産業振興課	コロナ禍において経済的影響を受けている、村内事業者の経営および事業継続について支援する。	①事業者へ交付する給付金 ・給付金(30千円×55件) ②村内事業者	コロナ禍において経済的影響を受けている村内事業者の経営を支援することで、廃業者を出さず事業を継続することができた。	①-III-2. 地域経済の活性化	R3.10.1	R4.3.31	1,650,000	0	0	1,650,000	0

15	自宅待機補助事業	保健福祉課	感染症の影響で、自宅待機になった村民に対し、食料や必要な消耗品について、配布する。	①自宅待機期間中の食糧費・消耗品費 ・食糧費(10日×10名分) ・消耗品費(10日×10名分) ②全村民	食料品等の支援により、自宅待機期間中の村民の不安解消につながった。	③-1-5、生活・暮らしへの支援	R4.1.1	R4.5.10	254,649	0	0	254,649	0
16	健康づくりコミュニティスペース整備事業	-	中止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	島外待機補助事業	保健福祉課	感染症の疑いのある村民および感染した村民が、島外に滞在しなければならなくなった場合の宿泊費と船賃の一部を助成することで、村民の生活の負担を軽減する。	①宿泊費の一部補助 ・扶助費(1日当たり一人5,000円+船賃950円×2回) ②全村民	実績なし	③-1-5、生活・暮らしへの支援	R4.3.1	R4.3.31	0	0	0	0	0
18	避難所における感染症対策事業	保健福祉課	災害時など、避難所へ避難した際の新型コロナウイルスの集団感染を防止する。	①バージョン・マットの購入経費 ・バージョン(45セット) ・マット(3セット) ・運搬料 ②島内避難所	避難所開設時の環境整備が図られ、感染の軽減が図られた。	①-1-1、マスク・消毒液等の確保	R4.1.1	R4.4.12	395,725	0	0	395,725	0
計									18,537,722	0	1,011,000	16,051,000	1,475,722